

第21号
平成28年10月

北野町連だより

夢とロマンのあふれるまち

発行者
北野地区町内会連合会
会長 飯田 淳二

題字 木村信也氏 (南北野)



北野地区町内会連合会
会長 飯田 淳二

北野地区町内会・自治会の皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか。北野町連だより第21号の発行に当り日頃格別のご理解、ご協力を頂き有難うございます。紙面をとおり厚くお礼を申し上げます。

7月23日早朝の花火の打ち上げを合図に開催されました第26回北野ふれあい夏まつりも天候に恵まれ、例年通り沢山の皆様にお出でを頂き、夜空に美しく映えた花火を觀賞して無事終わりを迎える事が出来ました。

さて、北野地区町内会連合会は平成28年度の事業計画を次の三つの目標と致しました。

一つ目は福祉活動への取組みです。

北野地区は特に高齢化率が高く30%を超えております。中でも高齢者のお一人暮らしは700名を超えており、地域で支え合う事が大切となっております。見廻りやお互いのケアに心配りを続けてまいります。

二つ目は防犯の取組みですが、昨年来防犯部長の青パト車が巡回を続けております。危険な情報があればご連絡下さい。なお、10月から新たに3町内会が青パト隊に加わり、活動を開始しております。

三つ目は防災対応の強化です。今年も連合会館に於いて各会長さん、防災担当の皆さんで防災訓練と宿泊体験を実施致しました。防災組織、連絡網を含め、しっかり取り組んでまいります。

町連は地域の皆様が求める計画をし、此の活動を進めてまいります。終わりに皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げ結びと致します。

清田 区 長
高橋 彰



4月より清田区長に着任した高橋です。どうぞよろしくお願いいいたします。

着任以来、区内で実施された様々なまちづくり活動に参加させて頂きましたが、皆様がそれぞれの地域に愛着と誇りをもって活動に取り組まれていると実感したところです。

北野地区におかれましては、春の「ヤマメの稚魚放流」にはじまり、総勢千人を超えるボランティアの方々が参加される吉田川と厚別川の草刈清掃、北野地区における夏の一大イベントである「北野ふれあい夏まつり」など、地域の皆様が一丸となって、ふるさと北野を大切にされる様々な事業に熱心に取り組んで頂いております。あらためて、皆様のふるさとを愛する気持ちに敬意を表しますとともに、これまで途絶えることなく取り組んでこられた皆様のご尽力に對しまして心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、平成9年に誕生した清田区は、来年20周年の節目の年を迎えます。私ども清田区といたしましては、この節目の年を迎えるにあたり、様々な記念事業やイベントなどを企画していくことで、これまで以上に「地域のふれあい」あふれるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。皆様方におかれましては、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。着任の挨拶に代えさせていただきます。

今後ともどうぞよろしくお願いいいたします。

- 北野地区町内会連合会執行部及び部長、単位町内会・自治会会長をご紹介します。
- 〔執行部〕 ※新……新就任
- 会 長 飯田 淳二
 - 副 会 長 (総務担当) 伊藤 昭夫
 - 副 会 長 (財務担当) 小友 均
 - 副 会 長 (福祉担当) 一瀬 ヒロ
 - 副 会 長 (事業担当) 林 進一
 - 監 事 福田 幸一郎
 - 監 事 近藤 裕一郎
- 〔部 長〕
- 福祉厚生部長 一瀬 ヒロ
 - 保健衛生部長 高木 政昭
 - 防災部長 山田 威洋
 - 防犯部長 小川 幸光
 - 交通安全対策部長 嶋田 茂春
 - 女性部長 平山 加代
 - 青少年育成部長 林 進一
 - 体育部長 佐藤 光夫
 - 民生・児童委員協議会会長 河本 タカ子
 - 青少年育成委員会会長 田中 進一
 - 北野連合会館運営委員会会長 一瀬 ヒロ
 - 日本赤十字奉仕団北野分団団長 山形 和三治
- 〔町内会・自治会〕
- 北野町内会会長 山形 和三治
 - 東北町内会会長 寺田 宏
 - 南北町内会会長 赤石 浩
 - 上北町内会会長 高野 實
 - 西北町内会会長 山崎 敦子
 - 八雲台町内会会長 天岡 環
 - 北野団地自治会会長 琴崎 猛
 - 朝日ヶ丘町内会会長 尾上 潤吉
 - 北野新和町内会会長 菅 航一
 - 北野第二団地自治会会長 北野まきは町内会会長 菅 勝
 - 北野まきは町内会会長 北野グリーンタウン自治会会長 沼沢 信吾
 - 北野中央自治会会長 岡本 徹
 - 北野第3団地町内会会長 酒井 静夫
 - 北野641自治会会長 杉谷 昌春
 - 北野サントワン自治会会長 北野すみれ町内会会長 梅津 孝秋

町連新役員



小友 (おとも) です。財務担当については適確な会計処理に努め、また執行部の一員としても頑張っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

副会長・財務担当 小友 均



監事の仕事は、主に日常業務の監査と財務の監査です。会の運営や会計処理が適切に行われているかを注視し、信頼される町連の運営に務めたいと思います。

監事 近藤裕一郎



お世話になります。前掘合部長同様宜しくお願い致します。高齢歩行者の事故が多発しておりますが、安全を確認してから横断して下さい。

交通安全対策部長 嶋田 茂春

ありがとうございました (退任)



5年間大変お疲れさまでした。仕事には厳しく、誰からも愛される性格で町連事業を進め、特に会館の新築にはご苦労頂きました。

副会長・財務担当 梅山 忠



2年間監事として財務の監査、業務活動に厳しく適切なお指導を頂き誠に有難うございました。

今後とも宜しくお願い致します。

監事 鍛冶 鉄夫



4年間交通安全街頭啓発はじめ町連の各事業にも活発に参加頂き、各部長の模範として活動して頂きました。お疲れさまでした。

交通安全対策部長 堀合 秀喬

—平成28年度主要行事 今後の予定—

- ・ 10月30日 (日) 第16回北野福祉まつり
- ・ 11月11日 (金) 冬の交通安全市民総ぐるみ運動
- ・ 11月13日 (日) ボウリング大会
- ・ 12月3日 (土) 青少年音楽のひろば
- ・ 1月5日 (木) 北野地区新年交礼会
- ・ 1月14日 (土) 新春子どもカルタ大会
- ・ 2月12日 (日) 雪と遊ぼう
- ・ 3月25日 (土) 独居高齢者弁当配食

新理事の皆さん

よろしくお願ひいたします



寺田 宏
東北野町内会会長



天岡 環
八望台町内会会長



三木 航一
北野新和町内会会長



酒井 静夫
北野第3団地町内会会長



岩田 嘉武
北野サンタウン自治会会長



梅津 孝秋
北野すみれ町内会会長

まちづくりセンターより 「地域の皆様とともに」

所長 藍原 満

4月に北野まちづくりセンターの所長に着任しました。清田区には平成9年の清田区誕生(分区)の時から約4年間、地域振興課振興係(現在のまちづくり推進係)で勤務させて頂きました。その後、下水道局、教育委員会、観光文化局、環境局、議会事務局、厚別区での勤務を経て、約15年ぶりに清田区で勤務することになりました。

こちらで約半年が経ちますが、北野地区は福祉、子育て、環境、防犯・防災などの様々な分野で数多くの取り組みが活発に行われており、心のこもった活動が本当に沢山あると実感しています。

ここ北野がさらに安全で安心して、明るく楽しく元気で暮らせる住みよいまちとなるよう、まちづくりセンター職員一丸となって地域の皆様と共に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



職員 瀧井和夏子

4月から北野まちづくりセンターでお仕事をさせて頂いております。不慣れな部分が多くご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、地域の皆様のお役にたてるよう一生懸命頑張っておりますのでよろしくお願い致します。

定期総会開かれる

4月24日（日）、連合会館にて代議員48名（委任状を含む）、町連役員、町内会・自治会会長37名の総勢85名で北野町内会連合会の平成28年度定期総会が開催されました。

議長に田村克美氏（朝日ヶ丘町内会）、議事録署名人に高木功氏（南北野町内会）、天岡環氏（八望台町内会）が選任され、平成27年度事業報告、一般・特別会計収支決算報告が行われて、全員拍手の中承認されました。

次に平成28年度の事業報告と、一般・特別会計収支予算案、会則の変更が提案され、4名の代議員より質疑がありました。全員拍手で承認されました。最後に役員改選案も承認を受け、無事総会を終えました。



定期総会 4月24日

地区懇談会開かれる

5月27日（金）、北野連合会館にて「北野地区懇談会」が、町連、町内会役員、学校関係者、関係団体・施設関係者、区職員の総勢63名の参加のもと開催されました。

飯田連合会会長、高橋区長のご挨拶後、池戸和俊総務企画課長より「区の主要事業」について、太田眞北野中央自治会福祉推進委員長より「地域におけるまちづくり活動について」の報告があり、質疑応答の後、懇親会に移り、交流を深めました。



地区懇談会 5月27日

〔区長表彰〕

永年、地域に、貢献された7名の方々に感謝状が贈呈されました。おめでとうございます。

北野町連（前）副会長	梅山 忠 様
北野町連（前）交通安全対策部長	堀合 英喬 様
東北野町内会（前）会長	田代 和男 様
八望台町内会（前）会長	宝利 豊 様
上北野町内会（前）会計部長	吉田 尚美 様
すみれ町内会（前）会長	汐海 晋弥 様
すみれ町内会（前）会計部長	小杉 康人 様

第26回北野ふれあい夏祭り壮大に!!



第26回北野ふれあい夏祭りが7月23日（土）厚別川親水公園で行われました。当日は好天に恵まれ、開始時には大勢の来場者で埋め尽くされました。高橋清田区長のご挨拶と、札幌消防音楽隊の演奏でスタートし、元気な子供達の北野響楽太鼓、清田ダンスキッズ、きよっち音頭、毎年恒例のビンゴ大会で大いに盛り上がりました。焼き鳥、とうきび、おでん、焼きそば等の出店も大賑わいで早めに売り切れになった所もありました。又暑さのせいかわさびの売れ行きも例年以上でした。プログラム後半のカラオケ大会では、区長の唄の上手さにびっくりしていました。

夜は市内でも有名になった花火大会が盛大に開催され、来場の皆さんも満足され終了致しました。今年も17町内会・自治会の多くのボランティアの方に会場設営、交通整理等にご協力頂き厚く御礼申し上げます。

総勢400名が親水公園に集まり子供達が8000匹の稚魚を放流しました。



ヤマメ稚魚放流 5月21日

北野通り、清田通り交差点で北野平小学校全校生を含め総勢500名で、啓発を行いました。



夏の交通安全街頭啓発 7月8日

北海道の自然・歴史・文化を紹介する北海道博物館を視察しました。



理事研修会 10月5日

福祉だより

避難行動要支援者の取組みについて

(福祉のまち運営委員長 一瀬 ヒロ)

「自分の命は自分で守りましょう」などと声を大にして言ってきた私が、平成20年の冬、今まで聞いたこともない病名の難病に侵されました。長い入院生活を終え、退院した時には身体に障がい残り、下半身が不自由になっておりました。そんな私でも、地震や水害で避難せざるを得ない時は、家族はもちろん、近所のどなたかに助けをいただきながら、なんとか避難所にたどり着き、命だけは守りたいと願っております。

自分が健常だった頃、偉そうに言ってきたことを少々反省しつつ、一方で地域の中には自分で自分の命を守る事の出来ない、私のような災害弱者といわれる方たちが大勢住んでおられることも見過ごすことはできません。

平成22年、北野地区は札幌市が取り組んだ災害時要援護者避難支援事業のモデル地区として、災害が起きた時、避難が困難な人と「そんな時には助けるよ」と言ってくれた支援者の方たちとの「組み合わせ台帳」を作りました。今年度も札幌市から避難行動要支援者名簿に登録されている障がい者の方々のなかで、地域に避難支援を頼みたいと手を上げられたお宅に、福祉推進委員や町内会長さんが訪問し、障がいの種類や重さなどをお聞きしながら町内のどなたかに支援をお願いし、ご家族をお助けしながら避難所までお連れするしくみづくりを進めています。

災害時、この町から一人も犠牲者を出さないことが避難行動要支援者の取組みです。しかしこの事業は個人情報にふれることとなります。障がいを持つ方やそのご家族にとって、障がいのことを人様に知られることはとても嫌な辛いことです。それでも私たちは生きて行かねばなりません。

赤い羽根共同募金、ご協力お願いします。

- ・ 私達の地域を良くする活動に使われます。
- ・ 地域ごとの使い道や集める額を事前に決めて、募金をつのる「計画募金」です。
- ・ ご協力いただいた募金は、社会福祉施設、障がい者作業所、高齢者サロンの運営、ボランティア活動の費用など様々な民間社会福祉活動を支援しています。

一円玉募金

ご協力有難うございました。
北野地区では5～7の福祉施設に贈呈しております。



防災・防犯にそなえて

防災

● 第2回北野地区宿泊型避難訓練

9月2日、町連、町内会・自治会の役員37名が参加して、第2回目の宿泊型避難訓練を連合会館で実施しました。屋外で炊き出し訓練を日赤奉仕団北野分団の皆様で行い、ダンボールベッド等の組立て、応急手当、ロープ結束等の研修後、20時就寝、翌日7時朝食後解散致しました。



● 災害時における緊急連絡網を整備

近年相次いで発生している豪雨などによる災害時に、町連と各町内会・自治会の間で、北野地区に関する災害などの情報を共有するため、緊急連絡網の整備に取り組みました。今後、訓練などを実施し、災害時に速やかに情報を伝達できるように取り組んでまいります。

防犯

● 青色回転灯パトロール

小学生の登下校時や公園等に不審者情報が相次いでおります。また今年には北野で空巣が集中しました。各町内会・自治会でも防犯対策をしておりますが、町連では昨年より青色回転灯パトロールも行ってきました。今年10月より単町の会長さん3名にご協力頂き、取り組みを強化致します。



● 「さわやかロード」防犯パトロールを実施

北野地区内にある「さわやかロード」(北野5条4丁目)を安全・安心に利用して頂くため、町連防犯部、近隣町内会・自治会、豊平警察署、区役所による対策会議を行い、定期的に防犯パトロールを実施しています。今後、啓発ポスターを掲示する予定です。

● 「子ども110番の家」の取組み

北野地区では、これまでも「子ども110番の家」事業に取り組んできましたが、平成28年度から札幌市が実施した支援事業の適用を受けるため、北野地区町連を事業の実施団体として札幌市に登録致しました。札幌市作成の手引きなどが提供されましたが、皆様におかれましては、引き続き、ご協力くださいますようお願い致します。